

みんなの議会

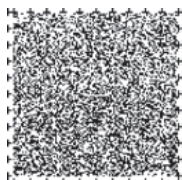


特集!

議会広報
モニター募集
15ページ

世界の持続可能な観光地 TOP100 に選出された芸者文化再生事業
「万葉橋大撮影会」(千曲市議会だより第 100 号にちなんで)

国際認証団体「Green Destinations」が主催する世界中の持続可能な観光の取り組みに関する優れた事例より、高い評価を獲得した 100 の地域が選出される「Green Destinations TOP100 Stories 2025」に、一般社団法人信州千曲観光局による芸者文化再生事業が選出されました。2021 年に芸寮組合が解散となる中、芸者文化の再生を図ろうと写真の万葉橋大撮影会や芸者体験、着物でのまち歩きなど様々な取り組みが評価されました。



(音声コード)

白鳥園の指定管理者の指定について

A Q

施設管理料としてではなく、芝生広場の管理料が約450万円となっていることを見込んで、上限1千万円とした。

A

赤字決算の場合、市は補填しない。大幅な黒字が出たら、協議して調整する。

Q

平成27年に白鳥園が新設開業した当時は、指定管理料を支出せず自立経営を求めた。その後、コロナ禍と物価高騰により支援を行ってきた。互恵(株)の収支予算書では令和10年度から収支が安定し、11年度は約1100万円、12年度は約1770万円の黒字の計画だ。今後、運営状況により指定管理料を見直すか。

A

指定管理料の増額の理由は、①新設した芝生広場の管理料、②光熱費など物価の実勢価格を加味、③指定管理者による修繕費の負担上限額を引き上げたため。利用者数の見込みは、利用料金の値上げによる利用者数減少等を厳しく見込んでいる。

Q

公募の結果、互恵株式会社(長野市)が選定された。指定管理料は現状250万円程度だが、こちらは5年間毎年変わらず1千万円の計画となっており、通常の経費に充てられている。このような大幅な増額は妥当か。また、事業計画書では利用者数が現状より減少しているとされているが妥当か。



荻原 光太郎



令和7年12月定例会

千曲市のこんなことが決まりました。

■ 会期 18日間(12月2日～12月19日)

12月定例会では、議案25件(うち市長提出24件、委員会提出1件)、請願1件、陳情1件を審議しました。



議会日程

■ 全会一致で賛成した議案

議案名	議案名
千曲市職員以外の者の費用弁償に関する条例制定について	市道路線の認定について
千曲市森のエネルギー推進基金条例制定について	千曲市市民交流センターの指定管理者の指定について
千曲市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例制定について	白鳥園の指定管理者の指定について
千曲市附属機関設置条例の一部を改正する条例制定について	戸倉老人コミュニティセンター外2施設の指定管理者の指定について
千曲市特別職の職員の旅費又は費用弁償に関する条例及び千曲市職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例制定について	植生児童センター外8施設の指定管理者の指定について
千曲市長期継続契約を締結することができる契約を定める条例の一部を改正する条例制定について	千曲市あんずの里スケッチパークの指定管理者の指定について
千曲市森林総合施設条例の一部を改正する条例制定について	千曲市教育委員会教育長の任命について
千曲市森林等火入れに関する条例の一部を改正する条例制定について	千曲市教育委員会委員の任命について
令和7年度千曲市一般会計補正予算(第3号)の議定について	千曲市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について
令和7年度千曲市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)の議定について	千曲市一般職の職員の給与に関する条例及び千曲市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例制定について
令和7年度千曲市介護保険特別会計補正予算(第2号)の議定について	令和7年度千曲市一般会計補正予算(第4号)の議定について
令和7年度千曲市下水道事業会計補正予算(第2号)の議定について	診療報酬・介護報酬及び障害福祉サービス等報酬の10%以上の引き上げを求める意見書(案)
令和7年度消防団小型動力消防ポンプ普通積載車購入契約の締結について	

■ 全員が採択とした請願・陳情

請願	部活動地域移行に伴う練習場までの送迎についての請願
陳情	診療報酬・介護報酬及び障害福祉サービス等報酬10%以上の引き上げを求める陳情

A Q

追加の600万円は何件の申請を想定した金額か。おおむね10件程度と想定している。

A

37件の申請があり、12月12日時点で757万円ほど支出している。例年、年度末に向けて駆け込み申請があり、当初予算との差額を含めても不足する見込みである。

Q

600万円が追加されている結婚新生活支援事業補助金は、令和7年度当初予算では1050万円が計上されていた。これまでの支出実績は。

【歳出補正】

A

積算時期と実際に支払った光熱費に大きく乖離があった場合は支援が必要だが、令和8年度は物価高騰支援金の支出はない予定。

※債務負担行為：将来お金を支払うことを約束する行為



湯のさとちくま 白鳥園

Q

令和5年度から7年度の白鳥園の収入内訳を見ると、指定管理料以上に物価高騰支援金の割合が大きいが、来年度以降の支払いはないのか。

【債務負担行為補正】

総務
常任委員会

債務負担行為補正中、「市内施設(白鳥園)の指定管理者に関する協定」については、12月12日・15日両日委員会を開催し、慎重審査の結果、全会一致で可決した。

Pick up
1

令和7年度一般会計補正予算(第3号)の審査について

平成 15 年 10 月の第 1 号発行以来、おかげさまで千曲市議会だよりは第 100 号を迎えることができました。

市民と議会を結ぶ広報紙として、これからもリニューアルを行いながら、見やすくわかりやすい紙面づくりを心がけてまいります。100 号を記念して、議会広報特別委員会の委員長経験者に議会だよりに対する思いを聞きました。



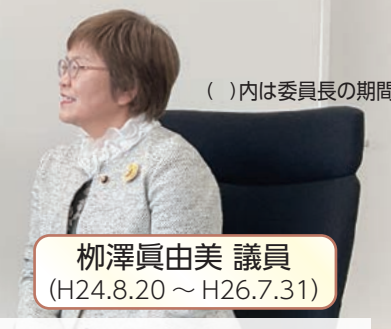
滝沢清人 議員
(H30.7.31 ~ R4.8.2)

100号発刊、誠にありがとうございます。私が委員長を務めた4年間の念願はフルカラー化でした。一番の課題は予算。そのために、より見やすく頁数を減らし実現したのが 83 号です。今後も更に市民に親しまれる議会報を望みます。



田中秀樹 議員
(R4.8.2 ~)

年4回の定例会ごと、おもに広報委員と議会事務局が力を合わせて編集している議会だより。最終ページ掲載のアンケートや議会広報モニター制度を通じて市民の皆さんの意見を受けとめながら、今後も議会の動きをお知らせしていきます。



柳澤眞由美 議員
(H24.8.20 ~ H26.7.31)

私たちは市民の手にとって読んでもらえる議会報にしたい！という思いで改善に取り組みました。議案一覧や一般質問の目次を入れ、サブテーマを「みんなの議会」としたり、千曲市の伝えたい風景を表紙のテーマに考えたり、試行錯誤を繰り返したことが思い出です。

()内は委員長の期間

ゲストハウス経営者との懇談会を開催しました

11 月 28 日、市内のゲストハウス経営者と、有志の議員との懇談会を開催しました。

この懇談会では、市外から来る観光客と日々接しているゲストハウス経営者から、文化遺産・観光資源を用いたまちづくりや地域おこし協力隊をテーマに、忌憚のない意見を発表していただき、これからの千曲市をより魅力あるまちにするために意見交換を行いました。



右：清水則子さん
左：鍛冶博一さん

懇談会終了後も議論が続いた



活発に意見交換を行った

白鳥園の指定管理者の指定について

社会文教
常任委員会

千曲市保養センター白鳥園の指定管理者を互恵株式会社とした。期間は令和 8 年 4 月 1 日から令和 13 年 3 月 31 日まで。安定した管理能力と飲食・交流室企画、芝生広場での様々なイベント等提案を評価した。

芝生広場や 1 階飲食スペースの利用方法は。

芝生広場ではキッチンカーや定期的なイベントの企画提案、飲食スペース・交流室についても店舗運営のノウハウを活かし魅力ある提案があった。

白鳥園の温泉施設だけでなく、広場も含めて有効に使い、稼いでいくことも必要と思うが。

互恵側から、施設をもっと柔軟に使う提案もあり、市もそれに対応できるようにしていきたい。

白鳥園の今後をどう捉えるか。

収益を上げる視点に加え、白鳥園の本来の目的は保養センターである。子どもから高齢者、障がいのある方など多くの方が利用し、また来たいと思うような接遇を重視し、指定管理者にその経営を期待する。



芝生広場を含めた白鳥園の指定管理者を選定

屋代小学校旧本館耐震改修工事について

経済建設
常任委員会

屋代小学校旧本館耐震改修工事の発注時期を見直すため、工事請負費を全額減額する補正予算案が提出された。減額理由は、①建築基準法の適用除外申請に想定以上の日数を要することが判明したこと、②工事費の設計見積額が予算額を大きく上回ったこと、との説明があった。

工事費の見積額が当初予算額を大幅に上回った背景は。

設計業者からの概算見積りで予算化したが、その後提出された工事費の見積額が予算額より大幅に上回った。関係者間の連絡を密に取っていれば防げた。

3 月定例会で金額の開きを認識していた時点で議会に説明すべきでは。

そうすべきであり対応不足だった。

8 月に県とのやり取りで建築基準法の除外申請に 4、5 か月の時間がかかることが判明したとのことだが、工事費は今後も高騰していく。早めの対応が必要では。

再予算化については適切な時期とは言えない。



屋代小学校旧本館正面



一般質問

ここに掲載する原稿は、質問者の責任において提出されたものです。

個人質問

市議会議員個人が、市の行政全般にわたって、市長・教育長等の方針について、答弁を求めるもの。

今定例会では、
14名の議員が質問しました。

千曲市議会公式YouTubeチャンネルで、一般質問の全ての内容を動画で視聴することができます。各議員の顔写真の下にある二次元コードを読み取ると、その議員の一般質問の動画を視聴できます。ぜひご覧ください。
(動画は一般質問の約2週間後から配信されます。)



議会公式チャンネル

千曲市議会YouTube

検索

新政クラブ

堀内 太一



中学校部活動の地域移行について

なぜ、中学校部活動が地域移行になるのか。

中学校部活動は、現在三つの課題に直面している。一つ目は、少子化により単独でのチーム編成や活動が難しくなり、やりたい部活動が廃部になるケースが生じている。二つ目は、生徒や保護者のニーズが多様化し、学校の部活動では十分に答えられなくなっている。三つ目は、教職員の働き方改革が進まず、負担軽減が必要である。これらの課題を解決し、学校を含めた地域全体で、部活動に代わる持続可能なスポーツ・文化芸術活動を構築するため、地域移行を進めている。

来年度からは中学校の部活動はなくなるのか。

学校の部活動は終了し、すべて千曲坂城クラブへ移行する。



来年度から千曲坂城クラブに完全移行

生徒の参加しやすいさは確保されるのか。

各専門部において「活動場所の工夫」や「活動費の活用」などにより、保護者負担の軽減と生徒が参加しやすい環境づくりを検討している。

災害に強く、安全で安心な暮らしができるまちについて

地域防災拠点・道の駅はいつ完成するのか。

令和8年2月頃に基本計画案を公表し、パブリックコメントを実施する。その後、3月末に基本計画を公表し、その中で事業スケジュールを示す予定である。

一志会

宮下 繁明



公共施設への市の対応について

上山田の旧ふれあい福祉センターは平成3年旧上山田町が3億5428万円で取得。平成23年までに3億2765万円をかけ改修、合計6億8193万円かけたものを1億4千万円で解体、5200万円で売却された。多額の公費をかけた市の財産がなぜ地元で相談もないまま処分されたのか。利活用は検討しなかったのか。公共財産の処分ルールは確立されていないのか。

旧ふれあい福祉センター跡地の売却は公共施設個別施設計画で策定され、売却に際しては地元への連絡はしていないが、売却情報をホームページと市報に掲載した。市は今年から「民間活力導入ガイドライン」を策定した。今後財産の処分については地元へも丁寧に説明していく。

Q

上山田文化会館については自治会連合会・商工会・旅館組合・文化団体連合会等から改修と存続を求める要望書が市長あてに出されたが、市の検討はどのように進んでいるのか。地元自治会や利用者の代表を検討委員に加えるべきではないか。

A

市内の文化施設の在り方については庁内で検討中。大規模改修はできないが、空調が使用できない楽屋等については来年度にエアコンを設置する予定。

Q

松くい虫対策について

「上山田の松くい虫被害拡大防止を求める請願」は議会で採択されたが、協議会の設置や空中防除等の対策はどのように進めていくのか。町長が協議会の会長になった坂城町のように、市長が先頭に立ち取り組むべきではないか。

A

市は平成28年から空中防除を中止した経緯があるので、その再開については慎重に検討している。

自由政策研究会

荻原 光太郎



長野県宿泊税について

令和8年6月1日の宿泊から課税される。市町村への交付金の使途、配分は。

A

観光客の満足度、利便性の向上に資する新規、拡充事業へ活用。徴収経費を除く税収の13が一般交付金、16が重点交付金となり、本市には概ね1200万円が目安額。

Q

使途に関して宿泊事業者と宿泊者を交えた協議会の設立は。

A

他自治体の状況や関係者の意見を参考に検討する。

Q

観光振興について

第三次観光振興計画の検証結果は。

A

令和8年度の目標に対する6年度の達成率は、交流人口で84.1%、入湯客数では82.6%である。

Q

令和9年には善光寺御開帳、JRの信州デスティネーションキャンペーン、10年には信州やまなみ国スポ・全障スポが開催されるが、その後の反動への対応も課題だ。第四次観光振興計画策定はどのように進めるか。

A

第三次と同様に策定委員会を設置、市民アンケートも検討し、第四次総合計画との整合を図り8年度の策定を目指す。来訪者を歓迎する市民意識の醸成も図る。

Q

信州千曲観光局の業務が多岐にわたり負担が多いが。

A

組織、役割、再構築について、現状、成果や課題、将来計画などを聞き検討する。

Q

市民の要望への対応について

A

上山田文化会館の改修工事は。リハーサル室、小・中会議室にエアコンを設置、和室と楽屋には来年度設置したい。

Q

上山田地区の松くい虫被害拡大防止対策は。

A

松枯れ対策の住民アンケートを行い、対策強化を検討する。

無会派

早志 圭司



児童館について

Q 児童館・放課後児童クラブの違いと役割は。

A 児童館は児童に健全な遊び場を与え、健康を増進し情操を豊かにすることを目的とした施設。18歳未満のお子さん、また子育て支援として未就学のお子さんとその保護者の方の交流の場として利用されている。一方、放課後児童クラブは平日の放課後や土曜日等に保護者が就労等により家庭にいない小学生を預かり、適切な遊びや生活の場を提供している。

Q 児童館・児童クラブの重要性は。

A 核家族化の進行や共働き世帯の増加に伴い放課後児童クラブの利用者は増加している。受け入れ体制の確保は喫緊の課題と捉えており、指定管理者と協力し

ながら人材確保に努め運営に必要な人員に不足が生じないよう対策を講じている。

Q こども政策にとって重要な施設である児童館をいつまでも指定管理に委ねてよいのか。

A 現在の指定管理者である千曲市社会福祉協議会は、信頼も厚く経験豊富な職員による創意工夫を凝らした運営を行っており、現時点では直接管理する必要はないと判断している。

指定管理の詳しい状況を
知りたい方はこちら



または
【指定管理 千曲市】で
WEB 検索

【その他の質問】

○指定管理者に対する評価と決算が赤字あるいは黒字の場合の取扱いは(右記参照)
○民生児童委員への実費弁償と早急な見直しについて

公明党

滝沢 清人



Q 増加する高齢独居世帯への支援体制

A 現在市の全世帯中約6分の1が高齢独居世帯、さらに身寄りのない高齢者が増加している。厚労省は、増加する「身寄りのない高齢者」支援について、主に社協が担う「日常生活自立支援事業」を拡充する形で実施予定だ。日常の見守りから死後事務の代行まで多岐にわたり、素晴らしい取り組みだが社協の負担増が大変懸念され、重層的な支援体制が必要ではないか。

A 指摘された通り、厚労省は増え続ける「身寄りのない高齢者」対策として、社協を主な実施主体として仕組みを整える方針だ。今後社協とも連携し、民間事業者や多様な主体を含めて支援体制整備を目指す。

市を挙げてQOL(Quality of life=生活の質)を高める政策を

Q 新潟県見附市の「健幸づくり」スマートウェルネスシティを参考にした取り組みを目指すべきだ。

A 提案された見附市のスマートウェルネスシティ、いわゆる「健幸都市」は、都市構造や暮らし方を「健やかに、幸せに生かされる」方向へ転換するまちづくりであり、本市が目指す方向性に合致し重要と考える。「健幸づくり」は、行政・地域・事業者・市民がオール千曲で取り組むべきテーマ。提案をしっかりと受け止めて、全市民のQOL(生活の質)向上へ努める。



市民交流センター「ネーブルみつけ」は、まちの駅として「健幸づくり」の拠点

【その他の質問】

○認知症になってもQOLを諦めない暮らしを

候型遊戯施設」を位置づけたいと考えている。

企業誘致について



自由政策研究会

坂口 吉一



Q 企業誘致における市の将来像については。

A 市の産業の将来像については「多様な産業の活性化を図り、持続可能な産業への改革を目指す」とし、企業誘致については「交通の要衝」「良質な地下水」等千曲市の強みを発信し、市内外企業とマッチングなど企業の進出・業務拡大を支援していく。

空き家問題について

Q 行政代執行の方向性について。

A 特定空家等に認定したものは行政代執行が目的ではなく、行政指導をすることにより、所有者が適正管理を行うことを目的とし促している。

公明党

柳澤 眞由美



防災拠点・道の駅について

Q 猛暑や雨、雪でも安心して過ごせる全天候型子ども・親子施設を「道の駅」基本計画に導入して欲しいとの声が強くなる。幼児から小学生の遊び場や、高齢者・障がい者の方まで利用できる交流スペース、地域住民と観光客が共に利用できる食事・休憩機能を備えた道の駅の整備について、市長の見解は。

A 現在策定中の「千曲市地域防災拠点・道の駅基本計画」において実施した運営事業者向けのサウンディング型市場調査でも、収益性につながる提案として「全天候型遊戯施設」の設置を求めている事業者が多くあった。また、関係団体等で構成される「道の駅推進協議会」においても同様の意見があったことから、導入施設として、安心して子どもを遊ばせられる場所となる「全天候型遊戯施設」を位置づけたいと考えている。



道の駅 八千穂高原
(出典：佐久穂町観光協会 HP)



道の駅 ふくしま
(出典：道の駅 ふくしま HP)

【その他の質問】

○子育て世帯訪問支援事業について
○産後家事育児支援の担い手「産後ドゥーラ」の導入について
○千曲市のユースステーション(ユースセンター)設置と若者支援について
○障がい者移動支援事業の要綱見直しについて
○おおとりプラザプール一般開放について



第四次総合計画（令和9～13年度）の策定方針について

第四次総合計画策定方針の公表は。

令和7年8月の部長会議での承認を受け議員各位にも示した。9月下旬にパブリックコメントを実施したところ、市民との「共創」による計画策定組織に関する提案があり、市議会総務委員会にて報告したうえで、今月中に最終的な方針を公表する予定。

「文化伝承創造都市・千曲」の推進とイメージづくりは。

「文化」とは、市内の特色のある農業、商工業などの産業、伝統行事、自然環境、温泉などの特色ある魅力すべてを表している。第四次総合計画においても持続可能なまちを目指した取り組みを進める。

総合計画審議会は令和8年3月までに設置するとしているが、進捗は。

急激に変化する時代に対応できる計画を策定するために、様々な分野における専門的知見を有する委員の選任を進めている。

財政計画策定はPFI事業等決済条件が多様化する中で、積み上げは可能か。

事業の実施方法が多様化するので、計画策定は複雑で難しくなっている。計画策定時点で見込み得る事業を適切に把握するとともに、関連する一部事務組合の事業についても事業内容や事業費用等を確認したうえで策定する。

財政面の収支のコントロールは四半期単位での把握、調整は可能か。

投資的事業や金額の大きな事業については、四半期ごとに関係各課へ「公共事業執行状況調査」を実施し、事業の執行状況等を確認している。



国保税均等割の廃止を

小川市長は「こどもまんなか宣言」をし、子どもの環境整備をしているが、子どもが増えれば増えるほど重く世帯にのしかかる均等割の廃止が望まれるが、市の見解は。

現在6歳以下の未就学児については所得に関わらず均等割の半額を軽減している。国は対象年齢の拡大について検討を進めている。

市内の農業について

春の降雪から秋の収穫実態については。

りんごについては出荷量が例年比で減少していることを確認している。市も積極的に姉妹都市イベントでそれらを販売し協力している。

農業者に対する物価高騰支援は。

今後、国・県の動向を注視し、市としてできる範囲で検討する。

ケア労働者の待遇支援を

病院、介護施設、障がい児者施設で、物価高騰や低い賃金など現在置かれている状況は深刻である。診療報酬、介護報酬等障害福祉政策の改善がなされなければ、ケアをされる方々にも大きなしわ寄せがくる。物価高騰支援を。

医療・介護・障害福祉分野の職員の待遇については、他の産業との格差や人材不足が厳しいことから、緊急的対応として閣議決定された物価高騰支援を柱とする総合経済対策に盛り込まれた。県知事も人材確保や育成に取り組むとしている。国や県の動向を注視する。



市職員の勤務等について

市の正規職員は493人、会計年度任用職員が726人。正規職員が減って会計年度職員が増えることで、正規職員の負担が増す。正規雇用で切り替えることで、雇用が安定し質の高い行政サービスが可能。なぜ正規職員を採用しないか。

会計年度任用職員は原則事務補助の雇用。責任を正規職員が肩代わりすることはない。正規職員に準じた仕事の方もいるが、フルタイムの待遇は優遇されている。正規雇用で切り替えれば人件費がかさみ、財政が悪化する。

市職員の給与が県より低い国の給与表を基に決められているために近隣の市より低い。

県内の多くが国を基準としている。

働き方改革は。勤務時間外の朝会は。

男性の育休取得が進んでいる。朝会は勤務時間内に行われている。仮に時間外に行われていれば問題だ。

水道事業の広域化について

現在長野市・上田市・千曲市及び坂城町の水道事業を統合する計画がある。千曲市のメリットは。

水道料金の上昇抑制や、施設の耐震化促進、専門人材の確保、安定した水の供給等。

事業の運営形態は。

県と4市町で一部事務組合である企業団を設立して運営する。将来にわたって運営権を民間事業者に移すことは現時点では考えていない。

管路、浄水場等の耐震化の上に、更に送水管の二重化が必要か。

二重化で多様な水運用が可能となり、バックアップ体制の構築と非常時等への対応が強化される。



すべての職員が市民のために輝く市役所へ

職員が互いに尊重し合い元気に働ける環境整備は市民の安心につながると思うが、市の認識は。

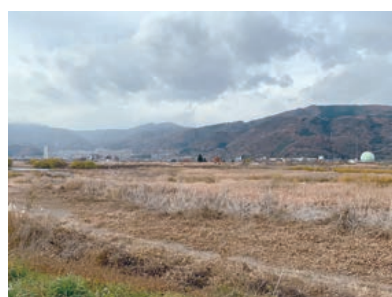
人は行政の根幹であり職員一人ひとりが能力を発揮し柔軟に対応する力が市民サービスの向上に直結する。

総務省通知を受け、会計年度任用職員または保育士の正規雇用登用制度拡大への対応は。

現状は社会人経験者採用であるが、他自治体の事例も参考にし、採用試験方法の研究を進める。

千曲川治水対策について

千曲橋～栗佐橋付近は計画高水勾配の分岐点に位置する。大量の土砂の堆積による



大量の土砂が堆積する千曲川流域

河床掘削や越水の危険性について見解を伺う。

国は定期横断測量や3日に一度の河川巡視により堆積状況や樹木繁茂を確認し、必要に応じて維持掘削や伐採を実施。堤防高は不足しておらず、越水の心配はない。

殖生・平和橋遊水地の治水対策については。

殖生遊水地は貯水量を30万㎡から37万㎡へ変更し令和8年度中の完成予定。平和橋遊水地は30万㎡から23万㎡へ変更。完成までの治水対策は国と市が綿密に連携し、背割り堤防工事は令和8年夏、信濃川水系プロジェクト全体は令和13年度を目標に事業を進める。

一志会

川嶋 敬信



中学校の部活動の地域移行について

Q 事務局体制と保護者の負担増にならない対応や、保護者への説明はどのようにしているか。

A

教育総務課内に5人体制で他の業務を担いながら業務を行っている。保護者の負担については月会費を集金する計画でいるが、その他個人・法人・団体からの賛助会費と、千曲市・坂城町からの予算措置を考えている。新入生保護者については1月に各中学校で開催される保護者会で説明する。1・2年生については1月から全生徒・保護者に来年度の活動計画について紹介する。

Q

活動場所への移動手段と保護者の負担についてどのように考えているか。

A

活動場所を各専門部で工夫し、移動手段としてしなの鉄道や循環バス等の利用を検討していく。各専門部に人数に応じて活動費を配分し、各専門部の状況に応じて検討する。

Q

平日を含めた指導者の確保と指導力についてどのように考えているか。

A

各中学校の教職員、部活動顧問、クラブ指導者の皆様方にお願ひし指導者の確保を行う。指導者の力量の差や指導者による偏った指導にならないよう、各専門部で指導者会議を行い、指導の方向性、指導内容、指導方法について情報共有をし、指導者による大きな差が生まれないよう工夫していく。



千曲坂城クラブホームページ

一志会

田中 秀樹



文化施設・博物館の振興について

Q 稲荷山宿・蔵し館の修理工事が令和8年1月には完了、4月には本格的に再開館する。準備は万全か。

A

2月に内覧会を開催し、再開館に向けた機運を高めていく。再開館後は新たな展示を取り入れ、重要伝統的建造物群保存地区の見どころの案内機能を持たせることとしている。蔵し館は、建物内部を一般公開する唯一の伝統的建造物なので、企画展はもちろん、新しい弾力的な活用も展開していく。

Q

ふる里漫画館は、稲荷山出身の政治風刺漫画家、近藤日出造さんの記念館でもある。本施設及び約4千点の収蔵資料の活用は。

A

貴重な資料を多くの人に知っていただくため、文化財に関連した企画展の開催や重伝建地区のまち歩きルートとして紹介するなど、の取り組みを行い、来館に結びつけたい。

Q

武水別神社神官松田邸の入館者数は、令和5年度から6年度にかけて6割減少している。今後の運営方針は。

A

本年度に開催した七夕イベントや講座は好評だった。今後も地域団体とのコラボレーション企画や大河ドラマなどの話題性を取り込みながらイベントの充実を図るとともに、地域のお宝である古文書等を活用して、魅力ある企画展の実施に取り組んでいく。



令和5年3月に開館した千曲市で最も新しい博物館 武水別神社神官松田邸

無会派

大澤 洋子



熊などによる被害対策

Q 市の状況と対策は。

A

目撃情報17件、食害5件。予防対策として、各区や団体で里山整備の伐採や刈り払いなど緩衝帯整備を行っている。各区で設置する鳥獣防護柵の活用や、市の支援制度を活用した電気柵の設置も有効。また、収穫しない柿の木などの放任果樹を伐採する対策も有効。

Q

農作物被害の対策は。

A

千曲市鳥獣被害対策実施隊員により、オリやくくりワナでの駆除や、農業者に対し個人の農地に防除柵を設置する補助金の交付を行っている。

Q

会計年度任用職員に女性が多い不平等の解消を

多くの女性が非正規で男女の賃金格差が大きく解消する必要がある。市の正規職

都市計画道路一重山線ルート選定は

Q

関係機関との協議を行い、9月頃明らかになるとのことだったが。

A

現在検討している案はいずれも一重山を越える部分はトンネル形式。しなの鉄道との交差については平面・高架・地下の複合案で検討を進めており、鉄道事業者との協議に時間を要している。

Q

50年以上前の高度経済成長期の計画道路、今の時代に合わないのではないか。

A

変更の過程を経ながら、今がタイミングと捉えている。

【その他の質問】

○全国小学校給食無償化に合わせ市内中学校も
○女性支援法について

委員会視察調査報告

議会広報特別委員会

宇田川 弘子

議会モニターと広聴について調査するため、7月31日に知立市、8月1日にいなべ市を訪問し、具体的な取り組みや考え方等を学んだ。両市に共通する点は、1つ、議会を積極的に市民に開いて、市民と交流していく取り組みだ。議会報告と意見交換を通じ市民と議会の距離が近い。市民の意見や議会モニターの提案から住民福祉の向上を図っている。2つ、二元代表制の機能を発揮させるため『チーム議会』の強化に努めている。

早稲田大学デモクラシー創造研究所が毎年実施する議会改革度調査によると、1544の地方議会の総合ランキングは知立市39位、いなべ市8位だった。学ぶ点が多々あり有意義だった。



愛知県知立市にて



三重県いなべ市にて

議会広報モニターを募集します！

千曲市議会では、市民の皆様の意見を幅広くお聞きし、市民に開かれた議会運営を推進していくための一環として、令和8年4月1日より議会広報モニターを設置します。市議会の活動を正確にわかりやすく伝え、市民参加による開かれた議会を目指します。

議会広報モニターにお願いする仕事

- 千曲市議会だより、千曲市議会ホームページ等に関する意見の提案
- モニター会議への出席（任期初めと終わりの年2回程度 オンライン可）

応募資格 市内に在住、在勤、在学している方

募集人数 20名以内(応募多数の場合は選考します)

任 期 1年(再任2回まで)

謝 礼 あり

◎応募締切は2月27日(金)です

住所・氏名・年齢・連絡先・志望動機を記して下記へ郵送またはFAXするか、議会ホームページから応募してください。

郵送先 〒387-8511 千曲市杭瀬下二丁目1番地 千曲市議会事務局
FAX 026-272-0765

お問い合わせ先 千曲市議会事務局 連絡先 026-273-1111(内線5301)



議会HP

一緒にやってみましょう！



委員会視察調査報告

議会運営委員会

荻原 光太郎

10月21日、所沢市議会（定数33人）へ。会派からの選抜により予算常任委員会を12人で構成し、補正予算案も所管する。決算特別委員会は8人。広聴広報委員会が所管する政策討論会では、テーマを決め議員による討議を行い政策立案、政策提言に努める。通年会期制、議案質疑の回数と時間制限の選択制、一般質問を議案採決後に行う点などが印象的だった。



神奈川県茅ヶ崎市にて



埼玉県所沢市にて

社会文教常任委員会

聖澤 多貴雄

11月4日～6日、恵庭市・旭川市・札幌市を視察した。恵庭市ではゼロカーボンアクションプランを市民参加型で推進し、SNS活用など独自の周知方法を確認した。札幌市では図書・情報館が貸出を行わず常時利用可能とする特色を持ち、司書による独自配架やカフェ併設など新しい図書館像を学んだ。旭川市では市役所ではなく民間ビルに拠点を置く「おやこ応援課」が母子手帳交付や乳幼児健診、発達支援相談を担い、さらに週末には親子が安心して集える場を提供する。敷居を下げた支援体制を整えている点は他都市には見られない特色である。民間委託料や体制も具体的に把握でき、三市ならではの知見は千曲市の政策形成に大きな示唆を与える。



北海道札幌市にて



北海道恵庭市にて



千曲市キャラクター
『あんね』



宮下 豊史さん
(八幡)

対話から始まるまちづくり

私は、たまたま仲良くさせていただいている議員さんが数人いるおかげで、議会を身近に感じ関心を持っています。一方で、周りの多くの市民からは「何をしている場なのかよく分からない」という声も聞こえ、少し距離があるようにも感じます。その差が、なんだかもったいないなと思っています。市内で仕事や子どものPTA活動を通じて、まちの話題に触れることも多く、なおさらそう感じます。くらしの中の身近なテーマや、市民の声がどのように議論され、まちづくりに生かされているのかを、もう少し丁寧に伝えていただけたらうれしいです。第100号という節目をきっかけに、オンライン配信や分かりやすい紙面、市民向けの出前講座など、いろいろな形で議会に触れられる機会が増えることを期待しています。

次回 3 月 定例会予定

(会期 28 日間)

日	月	火	水	木	金	土
2/15	16	17 本会議 開 会	18	19	20	21
22	23	24 本会議 一般質問 (代表)	25 一般質問 (代表)	26 一般質問 (個人)	27 一般質問(個人) 議案審議	28
3/1	2	3 委員会 委員会審査	4 委員会審査	5 委員会審査	6	7
8	9 委員会 委員会審査	10 委員会審査	11 委員会審査	12	13	14
15	16 本会議 委員長報告 討論・採決	17	18	19	20	21

※議事の都合により、日程が変更される場合があります。

議会を傍聴しよう

本会議・委員会とともに
なたでも傍聴できます。
市役所 5 階の傍聴人受付
簿に住所・氏名・連絡先を
記入し入場してください。



議会だよりについてご意見をお寄せください

『みんなの議会』のさら
なる充実をめざし、読者ア
ンケートを実施しています。
右記コードを読み取り、ご
意見をお寄せください。
議会からの回答は議会
ホームページにて順次公開
します。



アンケートはこちら



議会だより第 100 号をご覧いただき、ありがとうございます。節目の号を迎えられたのも、長年ご愛読くださった市民の皆さまのおかげです。併せて、現在「議会広報モニター」を募集しています。紙面の分かりやすさ向上に向け、ご意見をお寄せいただける方のご参加を心よりお待ちしております。今後、モニターの皆さまからいただいた声を反映した紙面づくりを進めてまいります。これからも議会を身近に感じていただける発信を続けていきます。
(堀内 太一)

議会広報特別委員会

委員長 田中 秀樹
副委員長 林 慶太郎
委員 柳澤真由美
川嶋 敬信
中村 恒彦
宇田川弘子
堀内 太一
坂口 吉一